

佐渡山 明 議員



本村の「人口ビジョン」を伺う

質 村の出生率は1.63人で、沖縄県最下位、要因を伺います。

答 企画課長 山城 雅人

観光関連に従事する単身者が多く流入していることが考えられます。出生率を上げるには若い世代、妊娠、出産子育てに希望が持てる施策が必要と考えています。

質 村では平成42年までに、出生率を2.1人まで上昇させる目標を、述べております。どのような施策を考えようでしょうか。

答 村長 長浜 善巳

国からの目標値が示され、設定しております。施策は多くの分野に及びます。具体的な施策を実施していく。

質 出生率を上げるためには、安定した雇用の創出、結婚を叶える支援、妊娠や子育て環境の充実等の複合的な問題を、解決しなければなりません。

質 50歳になった時点で、一度も結婚したことのない恩納村の男性は、百人のうち37人が未婚であり、未婚率を下げる施策が重要であります。

答 企画課長 山城 雅人

未婚率を下げるのは、大変重要だと考えています。婚活イベント等の周知や民間婚活事業者とのパイプ的な役割、行政ができればと考えています。

村の「子育て支援事業」を伺う

質 村総合戦略、妊娠支援を謳っていますが、どのような支援でしょうか。

答 保健福祉課長 長浜 保治

妊婦に対する14回分の健診費

用を、村が全額負担しております。

質 隣町では、一般不妊治療15万円、特定不妊治療15万円、検査費6万円、助成開始から5年間実施しております。妊娠支援、踏み込んだ支援が必要です。

来年度からの給食費支援事業、内容を伺います。

答 学校教育課長 石川 司

第3子以降、給食費免除の案を作成中です。

質 全児童生徒に対して1/3支援は、検討なさらなかったのか。

答 学校教育課長 石川 司

給食費の1/3ということは、ケースとしては勘案しませんでした。

質 隣村では、1/3の補助からスタートし、来年度、第3子の無償化を検討している。隣町では来年度、完全無償化に向け検討中と伺いました。

答 学校教育課長 石川 司

2人までの家族構成率は高い、第3子となると構成率が下がる。その下がったところを、支援しているかと考えております。

質 村未熟塾、これまでの事業評価を伺います。

答 学校教育課長 石川 司

高校受験を控えた中学3年生を対象に、9月から3月の期間、指導は名桜大学の学生に依頼しております。昨年は、合格率100%でありました。

質 去年、こども議会で、「二年間、学習塾支援を行って欲しい。」という質問がございました。

子育て家庭では、親心と致しまして、自分の子供にはより良い教育の機会を与えてあげたい。現在の恩納村、受験を控えた高校生の一部は、村内に塾がないため通うことができません。

村長、公約の1番は、教育子育て支援でした。答弁を求めます。

答 村長 長浜 善巳

次世代を担う子供たち、私も今後、一緒になって考えたいと思っています。

提 結婚、出産、妊娠、子育て支援と多くの質問をしたが、どの質問も恩納村における未来への投資です。

是非、人への投資、未来への投資を実施して頂きたい。

又吉 貢 議員



旧ユースホテル跡地

質 平成17年に策定された「山田基本構想、基本計画」の中に、山田区が50年先を見据えて取り組む、理想のふるさとを実現するための手引きとなっております。その中で真栄田岬からユース

跡地、イユニーバンタ、久良波海岸への遊歩道促進、周囲の地域とともに整備していくことと明記されております。

8月29日に、山田区旧ユースホテル跡地活用推進委員会が発足されており、その中では具体的な検討も始まっています。

それで、次の4点について質問します。建物の所有者と、土地所有者との契約内容、現在、ダイビングショップが使用しておりますので、その内容を細かく教えていただきたい。

答 総務課長 新里 勝弘

賃貸借物件としまして、1,155平米、1,400平米、合計2,555平米で、平成27年度に契約を交わし、3年契約で平成30年3月31日までの契約となっております。

質 ダイビングショップとの跡地利用の問題は、何かありますか。金額も教えてもらえますか。

答 総務課長 新里 勝弘

賃借料は、年間68,024円、跡地利用する場合に、契約更新の3ヶ月前までに、相手方から申し出るようになっておりますので、村

有地を活用するということが決定するのであれば、その以前に利用している方と、調整も必要と考えております。

質 村当局の利用計画があるか、ないのか。ない場合、山田区からの要望があれば、それをどう対応していくのか。

答 企画課長 山城 雅人

村としては、現時点での同地域での整備構想などはございません。今回の計画につきましては他の事業と同様、山田区民の合意形成が一番大切なことと考えております。

質 区が活用した場合に、老朽化した建物の解体撤去などは。

答 総務課長 新里 勝弘

解体撤去、更地化につきましては、現在、使用している業者が行うことと認識しております。

質 周辺の村有地との一体的な土地利用計画も、山田のほうではあります。法的なことも含めて、どうなっているのか。

答 企画課長 山城 雅人

村有地には、保安林の区域に指定されており、沖縄県との保安林解除申請までの手続きを終えた

あとに、村有地の利用検討になるということですが。

質 これから山田区推進委員会もそれに向けて進んでいくと思われれます。最後に、村長に三言だけお聞きします。

山田区がそれに向けて纏まった場合、村当局もいろいろ手伝いをお願いします。

答 村長 長浜 善巳

私も、山田区の合意形成が一番大切なことと考えております。これからは、しっかりと区のほうで議論して頂きたいと思っております。



旧ユースホテル跡地の現状